

パレット・レター

2018
Jun
No. 6



「新しい職員」を紹介します。

「パレット」に友達ができました。

「夏野菜ピザ」をつくります。

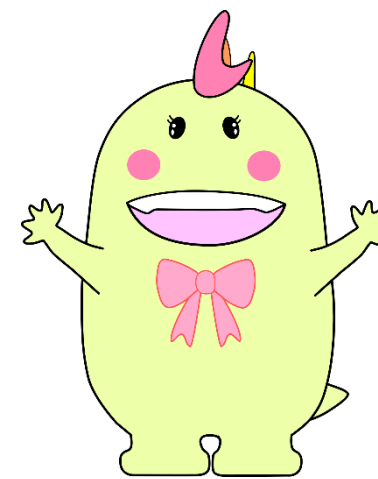
「こまどり号」が来てくれました。

「出前講座」はじめました。

2018年6月4日発行

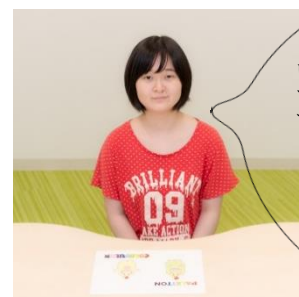
「パレット」に友達ができました。

この度、パレットに友達ができました。
名前は「カラフルン」です。
カラフルンは、子ども若者総合相談センターを利用している「ちせさん」がデザインと名づけをしてくれました。



- なまえ／COLORFULUN
●住んでいるところ／Palette
●好きな食べ物／ピザ（マルゲリータ）
●好きなもの／リボン
●嫌いなもの／お化け

カラフルンは、パレットと同じ「恐竜の妖怪」です。
仲間を探してさまよっていたところ、パレットと出会って、Paletteに住むようになりました。
胸のリボンの色や柄は、カラフルンの気分によって変化するそうです。



ちせです。
パレットが一人で寂しそうだだったので友達を描きました。
みんなに可愛がってほしいです。

「新しい職員」を紹介します。

6月1日付けで、児童発達支援センターと西部子どもホームに、それぞれ1名新しく職員が加わりました。よろしくお願いします。

西部子どもホーム指導員の
塩見美穂（しおみ・みほ）
です。よろしくお願いします。

児童発達支援センター保育士の
安田綾香（やすだ・あやか）
です。よろしくお願いします。



子ども若者発達支援センター会報

パレット・レター

- 発行 -

四国中央市子ども若者発達支援センター

TEL 0896-28-6029 / FAX 0896-28-6030

palette@city.shikokuchuo.ehime.jp



カラー版のパレット・レターはここで見ていただけます



Palette公式ウェブサイトはこちら

Palette またはパレット・レターに関するお問合せは上記まで。

パレット・レターの表紙になってくれるお子さんを募集します。
ご協力いただける方は、Palette の職員または上記までご連絡ください。

「出前講座」

はじめました。

子ども若者総合相談センター

子ども若者総合相談センターでは、この度「まちづくり出前講座」に講座を登録しました。

まちづくり出前講座は、市民のみなさんが主催する催しや会合に、市の職員講師が出向き、市政の情報や事業を説明する制度です。

今回登録した講座は、

「発達マイノリティって？」です。

「発達障がい」は、発達が障害されているわけではなく、また発達しないわけでもありません。発達の仕方がマジョリティ（多数派）ではなくマイノリティ（少数派）であるということです。

「多数派仕様にできた世の中で、少数派の人たちが暮らしやすくなるためにできることは何なのか」

この講座を通してみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

費用は無料です。ぜひご利用ください。



児童発達支援センターでは、利用者の健康管理のお手伝いのひとつ

として、こまどり号に歯科検診や歯科指導をお願いしています。

今年も5月24日に来ていただき、一重籍のお子さんに歯科検診をしていただきました。

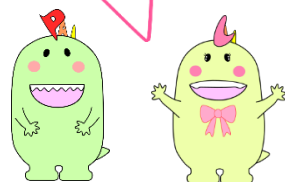
Advice!

虫歯の予防のために、また歯科に慣れておくためにも、かかりつけ医を見つけて定期的に受診しましょう。



内科検診をします。

- 対象者／二重籍以外のお子さん
- 日時／6月21日[木] 12:30 ~
- 場所／Palette 1階 ぱんだ
- 医師／ふじえだファミリークリニック 藤枝俊之院長



「夏野菜ピザ」をつくります。

——東部子どもホーム



東部子どもホームで提供している

「グリーntime」では、ライフスキルの習得することなどを目的に、活動の中で調理実習をしています。

今年は、「使用する食材から作ってみよう」「その日に完結する活動だけではなく、目標に向けて継続的に活動しよう」ということで、「夏野菜ピザ」

を作ることを目標に、Paletteの中庭で野菜を育てることにしました。

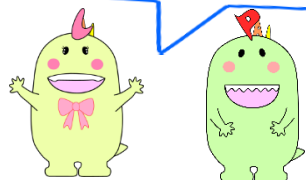
皆で植えたナス、パプリカ、プチトマト、ズッキーニは、多くの期待を受けながら順調に育っています。

木工教室を開催します。

今回は「レーシングカー」をつくります

- 対象者／東部・西部子どもホームの小集団療育をご利用の方
- 日時／東部 6月6日[水]、西部 6月13日[水]の活動の中
- 講師／コモちゃんクラフト 薦田敏良氏

お楽しみに！



「発達障がい」について

それぞれの障害の特性

知的な遅れを伴うこともあります

自閉症スペクトラム障害ASD

- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり など

注意欠陥多動性障害ADHD

- 不注意(集中できない)
- 多動・多弁(じっとしてられない)
- 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

学習障害LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)等も発達障がいに含まれます。

出前講座の利用をご希望の方は、開催希望日の1か月前までに下記までお申し込みください。

「人事課 tel. 0896-28-6004 / fax. 0896-28-6056
e-mail. kensyu@city.shikokuchuo.ehime.jp」

- 主任講師profile -

安賀早紀 (あが・さき)

1989年 旧伊予三島市生まれ。臨床心理士。大学院の臨床心理相談室で、3年間カウンセラーとして勤務した後2017年から子ども若者総合相談センターに勤務。心理判定員として心理療法、発達検査などを担当。なお、講師は子ども若者総合相談センターの他の職員が勤めることもあります。

